

暑い夏がやってきました。子どもたちは夏休み、家族で出かける機会も増えるのではないのでしょうか？ 読書の季節といえば「秋」を連想しがちですが、実は年間を通して一番利用の多い季節は「夏」、この8月です。夏休みの宿題のお手伝い、旅行等の下調べのお手伝い… 図書館はこの夏もみなさんの味方です。

長門市では現在、図書館が2館（長門市立図書館・ゆや分館）と移動図書館（Book Mobile）2コースで図書館サービスを行っています。資料の返却は、3館のどこでも可能です。また、本館と分館には「返却ポスト」がありますので、閉館後でも資料の返却が可能です。（注：AV資料については、破損の恐れがありますので、カウンターまでお持ち下さい）

さらに便利なことに、借りられている資料の中で、予約のない図書に限り一度だけ延期（2週間の延長）ができます。延期の申し出は電話でもOKです。出かける機会の増えるこれからのシーズン、利用しない手はありません。

図書館職員を探せ！
目印は青いエプロン

カウンターにいる職員は「司書」という、利用者と情報源の橋渡し役、情報の専門家です。探している情報が見つからなかったり、手がかりがつかめない場合には、気軽にご相談ください。欲しい情報を一緒に探お手伝いをします。

みなさんが図書館に入ったらず、図書館職員を探してみてください。青いエプロンをしてカウンターや書架にいます。図書館職

わたしたちにお尋ねください
 長門市立図書館司書です



長門市と大津郡が合併し、ラポールゆや図書室が分館になり、図書館にはより広いサービスが求められるようになりました。私たち職員一同は、さわやかな笑顔で対応するよう心がけておりますが、お気付きの点があれば何でもお申し出ください。

特に図書館には、本の専門家である図書館司書がいます。知りたい情報、探し物が見つからないときは、お気軽に声をかけてください。図書館で多くのおみなさんのご利用をお待ちしております。

長門市立図書館 館長 藤本 サツエ

暮らしの中に図書館を

上手な図書館の利用方法を
 紹介します

「〇〇の本はありますか？」（資料の確認）、「××という本はどこにありますか？」（場所の案内）、「△について調べているのですが、△△に関する資料はありますか？」（調べもののお手伝い）など、さまざま

員をいかにうまく利用するか…これが図書館を上手に活用する最大のポイントです。

レファレンス・サービスって？

図書館職員が行う、利用者への情報探索サービスを「レファレンス・サービス」といいます。

図書館は本との出会いはもちろん、人との出会いの場でもあります。人との出会いは私たちの読書欲をより深め、新たな発見をもたらしてくれます。新たな出会いを求めて、この夏、図書館デビューしてみませんか？

（注：複写に関わる料金は利用者負担となります）

さまざまな声にお応えします。もし、図書館にご希望の資料がなくても、あきらめることはありません。予約を受け付けたり、リクエストとして新たに購入したり、他の図書館から借りたりすることもありますので、まずはご相談ください。雑誌・新聞記事についても、図書館に資料がなければ、資料の「複写」という形で他の図書館から取り寄せることもできます。（注：複写に関わる料金は利用者負担となります）



本

とふれあう

図書館へ行こう

夏

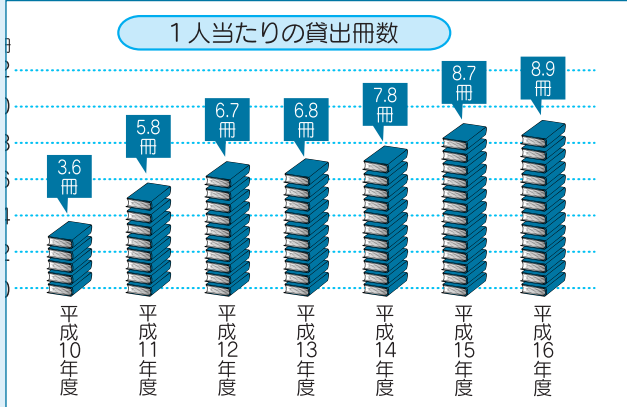
夏真っ盛りです。夏休みの宿題は進んでいますか？ 子どもたちにとって夏休みはいろいろな本とふれあう絶好の機会です。宿題、課題図書、自由研究…。夏休みは自分で何かを調べ、自由に学ぶことができ、そしてたくさんのおもしろい発見や好奇心が生まれる貴重な時期です。また、大人にとってもすてきな本との出会いは、夏の余暇を充実したものにさせてくれます。

図書館は子どもからお年寄りまでだれでも気軽に利用でき、本と親しむための設備も整っています。また、書籍のほかCDやビデオも備えており、貸し出しはもちろん館内で楽しむこともできます。このように図書館は市の中核的な文化施設として、また気軽に利用できる生涯学習の拠点として整備されています。

この夏、図書館に出かけてあなたの一冊に出会ってみませんか？

図書館 データ

1人当たりの貸出冊数



※1人当たりの貸出冊数は開館以来、順調に増えており、平成15年度には1人当たり8.7冊で、人口3万人以下の市では全国1位となっています。また、平成16年度には1人当たり8.9冊で県内の市町村では、岩国市に次いで2番目に多い貸出冊数となっています。

人気図書ベスト5 (平成17年4月～6月)

一般向け図書		
順位	作品名	作者名
1位	蹴りたい背中	綿谷りさ
2位	ハリーポッターと炎のゴブレット (上)	J.K. ローリング
3位	黄昏に歌え	なかにし礼
4位	蛇にピアス	金原ひとみ
5位	ハリーポッターと炎のゴブレット (下)	J.K. ローリング
児童向け図書		
順位	作品名	作者名
1位	アンパンマンとカレーまつり	やなせたかし
2位	モンスターズといく! なぞなぞゲーム・ツア	このみプランニング
3位	ノンタンいもうといいな	キヨノサチコ
4位	アンパンマンとてんどんかあさん	やなせたかし
5位	バタコさんのたんじょうび	やなせたかし

分類別蔵書状況 (平成16年度)

分類別	冊数	%	分類別	冊数	%
総記	959	1.2	コミック	2,401	3.0
哲学・宗教	2,612	3.3	絵本	6,311	7.9
歴史・地理	4,803	6.0	紙芝居	623	0.8
社会科学	6,943	8.7	点字図書	414	0.5
自然科学	4,643	5.8	大型活字本	228	0.3
技術・工学	3,674	4.6	参考図書	3,165	3.9
産業	2,009	2.5	郷土資料 (長門)	1,036	1.3
芸術・スポーツ	4,164	5.2	郷土資料 (山口)	3,648	4.5
言語	1,028	1.3	その他	67	0.1
文学	10,213	12.7	移動図書館	7,744	9.7
小説	13,508	16.8	合計	80,193	100

※上記3つのデータは本館のみのデータ集計となっています

図書館ではこんな取り組みをしています

図書館の主な事業

図書館では、みなさんにたくさんの本とふれあい、親しんでいただくためにいろいろな事業を行っています。

移動図書館巡回事業

図書館では、平成14年10月から市内の幼稚園・保育園・小学校を中心に移動図書館車を運行しています。



移動図書館車の愛称は公募され、170点の応募作品の中から「ぐるブック号」に決まりました。この前は当時の俵山小学校5年生14人による作品で、本を積み、市内をぐるぐる巡回するという意味が込められています。

本館の子ども1人当たりの貸出冊数を大きく上回っています。先生からも「今まであまり本を読まない子が、移動図書館が来るようになって本を読むようになった」と好評をいただいているほか、子どもたちからも「いつも楽しみをしている」との声があがっています。

読み聞かせボランティア

平成14年に読み聞かせボランティアグループ「おはなしポケット」が結成されました。

「おはなしポケット」は市内の各施設や幼稚園・保育園・小学校を中心に読み聞かせの出前サービスを行っています。小学校には、毎月定期的に訪問し、絵本の読み聞かせやエプロンシアターを行っています。昨年は延べ368回、約4千人の子どもを対象に絵本の読み聞かせや紙芝居、エプロンシアター、指遊びなどを演じました。訪問した施設の子どもたちからは「毎回楽しみにしている」「本が好きになった」などたくさんのお礼や手紙が届いています。

中学生が読み聞かせ学習

図書館では大人だけでなく中高生生の読み聞かせボランティアの育成にも取り組んでいます。



▲仙崎小学校での読み聞かせの様子

図書館で活動している

団体を紹介します

絵本を楽しむ会

毎月第3水曜日、10時から絵本好きな大人(子ども連れ可)が集まり、絵本について語りあったり、作ったりして絵本の世界を満喫しています。毎月、テーマを決めた絵本の展示を絵本コーナーの一角で行っています。

紙芝居の会

毎月第1、3土曜日、15時から始まります。昔話や参加型の紙芝居等、楽しいお話盛りだくさんで子どもたちと紙芝居の世界を楽しんでいます。参加者は乳幼児から小学生まで幅広く、

おはなしの会

毎月第4土曜日、15時から、絵本を通して子どもたちにおはなしの世界を届ける活動をしています。手遊び等も取り入れ、約30分程度のおはなし会を開いたり、季節にあった絵本を紹介するなど子どもと楽しみながら活動しています。

よみっこくらぶ

毎月第2・4土曜日、15時からゆや分館でおはなし会をしています。時には手遊びや折り紙遊び、パネルシアターなどを取り入れて子どもたちと一緒におはなしの世界を楽しんでいます。

図書館からお願い

マナーを守りましょう

図書館は市民みんなが利用できる施設です。利用するときにはマナーを守り、周りに迷惑をかけることのないようにしましょう。誰もが気持ちよく利用できるようにご協力をお願いします。

- ・館内では私語をつつし、他の利用者の迷惑にならないように静かに利用してください
- ・指定場所以外での飲食や喫煙は禁止です
- ・携帯電話の電源は切りましょう
- ・借りた本は汚したり破ったりしないよう大切に扱い、返却期限

内に戻すようにしましょう

タバコのポイ捨てなどゴミを捨てないようにしましょう

- ・身障者用駐車場は、身障者のために用意されています。健常者は駐車しないようにしましょう

【問い合わせ】

長門市立図書館 ☎26・5123
http://www.iq.jp/nagato/lib/

ゆや分館

☎33・0051

休館日

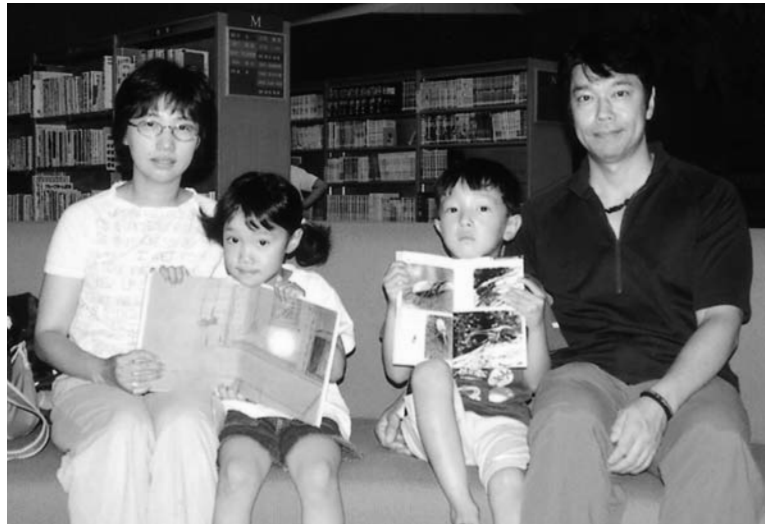
毎週月曜日、第1水曜日(館内整理日)、年末年始

開館時間

9:00～17:00
※7、8月の平日に限り、午後7時まで開館しています

私たち家族みんなが
利用しています

図書館利用者の声



▲写真左から悦子さん、真衣ちゃん、大地くん、富男さん

日沖さんご一家 (東深川湊3区)
日沖 富男さん (43) 頼れるお父さん、一家の大黒柱
悦子さん (39) いつも優しく家庭を支えるお母さん
真衣ちゃん (6) 本が大好きな明るい女の子
大地くん (6) 昆虫が大好きで元気一杯の男の子

悦子さん(以下…悦) 園芸ガイドやパンの本など実用書が多いですね。

真衣ちゃん(以下…真) 「大きなポケット」や「おひさま」。

大地くん(以下…大) 昆虫の本や新幹線の本が好き。

悦 健康雑誌の「ゆほびか」が最近、好きなんです。若い人も読んでみたいだし、すぐに実践できそうなことが書いてあるので、本のためにになりますよ。

悦 小学生向けの本なんですけど、まんがで歴史を学べる本をよく読みます。気楽に読めて歴史を楽しむことができます。「新撰組の大常識」もおすすめですよ。

悦 子どもたちを寝かせた後に読んでます。うちは子どもが寝るのが早くてほしい8時半くらいから。

悦 大人になつたら本を読む機会がだんだん少なくなってきました。今の子どもたちには本をよく読んで、本と親しみ、本を読む習慣を身に付けてほしいと願っています。

悦 子どもたちを寝かせた後に読んでます。うちは子どもが寝るのが早くてほしい8時半くらいから。

悦 子どもたちのために借りることが多いのですが、だいたい10冊くらい借りています。

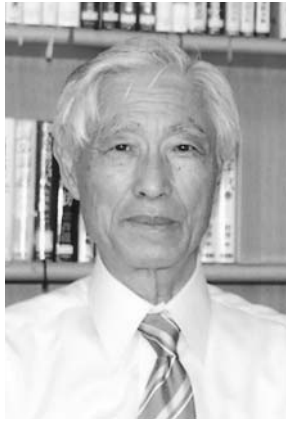
悦 図書館に対して何かご要望やご意見があれば聞かせてください。設備は十分に整っていますので特に不満はありません。館内はいつもきれいにしているし、特にトイレはいつもきれいで気持ちよく利用できます。

悦 子供向けのビデオで人気のあるビデオはいつも借りられています。もうすこし回転が早ければいいですけど。でもほかには特に不満はありません。

悦 大人になつたら本を読む機会がだんだん少なくなってきました。今の子どもたちには本をよく読んで、本と親しみ、本を読む習慣を身に付けてほしいと願っています。

悦 子どもたちを寝かせた後に読んでます。うちは子どもが寝るのが早くてほしい8時半くらいから。

ほかにもこんな声が寄せられています



西村 茂成さん (仙崎錦町区)
 週に4、5回利用
 行政協力員
 好きな本、作家、ジャンル 「大河の一滴」五木寛之著
 おすすめの一冊 「あなたへ」河村愛美著
 図書館へ一声
 図書館に来るのが日課のようになっていて、図書館は私にとっていろいろな人との出会いの場、ふれあいの場となっています。図書館職員のさわやかなあいさつで一日を迎え、落ち着いた雰囲気の中で新聞を読んでいます。読みたい本があるとリクエストしたら聞いてもらえるので助かっています。あと図書館職員のマナーがとてもいいので気持ちよく利用しています。図書館だよりを見て新刊をチェックしていますが、たくさんのジャンルの本が入荷するのに感じています。

大道 伊與吉さん・清子さん (油谷河原札場)
 週に1、2回利用
 好きな本、作家、ジャンル 歴史小説、読みやすいもの
 おすすめの一冊 「輪違屋糸里」浅田次郎著
 「博士の愛した数式」小川洋子著
 図書館へ一声
 本には昔から親しんでいて、生活の中に読書の時間があり、毎日少なくとも1時間は読書しています。ゆや分館の近くに住んでいて、散歩がてら図書館にいらしています。図書館からの景色がいいので本を読んでも気持ちがいいです。本館で借りた本を分館で返せるので助かっています。どちらにも職員の対応がよく、同じ市内になったこともあり、親近感を感じます。今まで知らなかった作家の本を借りてその本が面白かったときは、とてもうれしかったです。

上野 晃さん (東深川中山区)
 週に1、2回利用
 公社職員
 好きな本、作家、ジャンル インテリア関係の本
 おすすめの一冊 「New HOUSE」
 図書館へ一言
 いつも3歳になる子どもと来ています。子どもがまだ小さくあちこち動き回るので、スペースが広くとってある絵本のコーナーは大変助かっています。もう少し、利用時間が長くなるといいなとは思いますが、それと小さい子どもを連れてトイレに入るときに、子どもを置くベッドが女性用のトイレにはあるんですが、男性用のトイレにはありませんのでこのあたりも充実させていただければと思います。おむつを換えたりや授乳できるような多目的なスペースがあればいいですね。

末永 千明さん (三隅中生島)
 月に3、4回利用
 高校生
 好きな本、作家、ジャンル 小説、美術関係の本、絵本
 おすすめの一冊 「はらぺこあおむし」エリック・カール著
 図書館へ一言
 部活動のない日など、勉強や資料集めによく図書館にきます。図書館は気軽に来ることができて、どこに本があるかわかるし、新聞を読むコーナーがあるのでよく利用しています。子どもと大人の使うところが分かれているのもいいと思います。図書の種類をもう少し増やしてもらえたらいいと思います。設備については、個別に読めるスペースが増えるとうれしいです。あと、土日の開館時間が30分くらい延ばしてもらえたら助かります。